

## 縦書きの例

ページの本文領域 (region-body) に writing-mode="tb-rl" を指定して本文全体を縦書きにした例です。

文書類の電子化の方法として 1986 年に SGML が ISO 標準となつた。拡張性/構造性/正規性にすぐれた仕様であり、1990 年には特許庁の電子出願のフォーマットに採用されたが、500 ページを超える膨大な規約は理解しづらく、導入するにあたり初期費用がかさむといった問題点があった。

次に SGML の機能の一部を限定して利用する HTML が出てきたが、その仕様はパソコンのディスプレイにどのように情報を見せるのか、といった部分に力点が置かれ、文書構造の表現やコンテンツの再利用といった部分での問題点がある。

そこで文書構造がしっかりと（自由に）定義でき、文書の再利用が容易なデータ保存フォーマットとして XML が考案された。

XML は文書を構成する 3 大要素「内容」「構造」「体裁」を分離して扱うことにより、情報の再利用やメディアに依存しない出力、情報の部分的利用といった部分ですぐれた特性を持つている。

## 部分縦書きの例

fo:block-container を使用してページ内で部分的に縦書きにした例です。

文書類の電子化の方法として 1986 年に SGML が ISO 標準となつた。拡張性/構造性/正規性にすぐれた仕様であり、1990 年には特許庁の電子出願のフォーマットに採用されたが、500 ページを超える膨大な規約は理解しづらく、導入するにあたり初期費用がかかるといった問題点があつた。さむといった問題点があつた。

次に SGML の機能の一部を限定して利用する HTML が出てきたが、その仕様はパソコンのディスプレイにどのように情報を表示するのか、といつた部分に力点が置かれ、文書構造の表現やコンテンツの再利用といった部分の問題点がある。

そこで文書構造がしっかりと（自由に）定義でき、文書の再利用が容易なデータ保存フォーマットとして XML が考へられた。

XML は文書を構成する 3 大要素「内容」「構造」「体裁」を分離して扱うことで、情報の再利用やメディアに依存しない出力、情報の部分的利用といつた部分ですぐれた特性を持つ

このようにページの中に縦書きと横書きの領域を混在させることもできます。